令和３年度

主要施策の成果に関する説明書

兵　庫　県　太　子　町

令和３年度は、第６次太子町総合計画の基本目標である「和のまち太子」の実現のため、五つの行政施策を基軸に各種事業を実施した。

「いきいきと輝くまち」として、ふるさと納税推進事業、町制７０周年記念事業等を、「学び成長する」として、子育て支援施設運営事業、放課後児童健全育成事業等を、「未来を守るまち」として、常備消防広域化事業等を、「元気で笑顔のまち」として、やすらぎタクシー運賃助成事業、新型コロナワクチン接種事業、がん患者等支援事業等を、「快適で持続するまち」として、橋梁長寿命化修繕事業、網干線外道路整備事業、雨水幹線整備事業等を重点施策として実施した。

また、引き続き新型コロナウイルス感染症への対応により、住民税非課税世帯や子育て世帯への特別給付金の支給のほか、国の交付金を活用して、感染拡大の防止や地域経済の支援に必要な対策を講じた。

令和３年度に実施した主要施策の成果を次のとおり説明する。

総務費

事　業　名	事　業　費 （計のうち特定財源） 区分	金額（円）	事　業　効　果　等
住民参画、協働の推進事業	需用費 使用料及び賃借料 計	4,286,665 2,112,000 6,398,665	●広報・広聴 町の情報や行政情報を発信するため、「広報たいし」を毎月発行し、町ホームページ等においても最新の行政情報の掲載を行い情報発信を行った。町民の関心の深かった新型コロナウイルス対策やイベント等についても適宜情報提供を行った。 まちのPRの手法については、太子高等学校生徒26名を観光大使に任命し、まちのPRビデオの作成等により町知名度のアップを図った。 ●出前講座 町の施策・事業、防災、健康づくり等に関する情報発信や住民との意見交換の場として実施した。 （開催実績：27回、参加人数：延べ1,095名） ●パブリックコメント 町の施策･計画への住民参画を目的に実施し、広く意見聴取を行った。 ・太子町土地利用基本計画（案）（4名・1社-17件） ・太子町地域防災計画　　（案）（0名・0件）
公共施設適正管理事業	委託料	1,980,000	平成30年２月に総務省からの「公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針」が改訂されたことを受け、策定済の個別施設計画を踏まえて太子町公共施設等総合管理計画を一部改訂しました。 【主な内容】 ①数値目標の見直し これまでの進捗状況等を踏まえて「令和３年度の延床面積から14％削減する」に変更（※現計画の延床面積25％削減の目標は基本としつつ、今後は延床面積14％削減の目標達成に向けて、施設マネジメントに取り組む） ②国指針への対応（中長期的な維持管理・更新等の経費・充当可能な財源の見込みの試算、ユニバーサルデザイン化の推進方針等の追記など） ③個別施設計画や道路・上下水道等のメンテナンス計画との関係整理 ④現計画の時点修正や進捗確認（過去に行った対策の追加など）

事　業　名	事　業　費 （計のうち特定財源） 区分	金額（円）	事　業　効　果　等
ふるさと納税推進事業	報酬 共済費 報償費 旅費 需用費 役務費 委託料

事　業　名	事　業　費 （計のうち特定財源） 区分	金額（円）	事　業　効　果　等
町内モビリティ促進事業	需用費 負担金・補助及び交付金 計	133,864 6,388,000 6,521,864 (3,260,000)	買い物や通院などの移動や外出機会の創出、観光客を対象とした移動を支える路線バス等の公共交通は、利便性の向上により持続可能なものとしていく必要があることから、以下のとおり事業を実施した。 ●公共交通ガイドブック作成　43,664円 ●横断防止看板作成　90,200円 ●新バス停整備補助金　5,467,000円 （神姫バス(株)） ●太子町レンタサイクル事業補助金　921,000円 （石海(株)・(株)国際旅行） ※令和3年度ひょうご地域創生交付金を活用（補助率1/2）
電子計算機運営事業	委託料 使用料及び賃借料 備品購入費 計	48,094,640 36,014,590 11,786,511 95,895,741	●コンビニ交付システムクラウド環境移行 庁内に構築された証明書発行サーバが構築後6年目を迎え、故障による住民サービスの低下を防ぐために、機器を更新した。更新に併せて、庁内からクラウド環境へ移行することで、長期的なランニングコストを減らす。 委託料　8,250,000円 ●基幹系システム更新 平成27年度に構築した基幹系システム（住民情報システム）やネットワーク機器等の老朽化対応のため、機器を更新した。更新は、2か年に分けて実施し、令和3年度は、特に重要なサーバ機器類を中心に更新を行った。 委託料　8,800,000円 使用料及び賃借料　798,600円 ●内部情報系システム更新 平成27年度に構築した内部情報系システムやネットワーク機器等の老朽化対応のため、機器を更新した。更新は、2か年に分けて実施し、令和3年度は、特に重要なサーバ機器類を中心に更新を行った。 委託料　4,952,024円 備品購入費　6,120,576円
防犯カメラ整備事業	負担金・補助及び交付金	551,800	県防犯カメラ設置補助事業に採択された7団体（7箇所）に対して設置に係る費用の補助を実施した。（上限8万円/1箇所）

事　業　名	事　業　費 （計のうち特定財源） 区分	金額（円）	事　業　効　果　等
町制70周年記念事業	報償費 需用費 役務費 計	187,910 726,341 22,440 936,691 (468,000)	●功績者表彰式 　永年にわたり地域、産業、教育、学術、スポーツ、防犯及び交通安全等の振興並びに明るく健全なまちづくりのために町民の模範となる善行のあった77名に感謝状を交付した。 ●「100年後に残したい太子町の風景」インスタグラム投稿、写真・小中学生ポスター等各種展示 　インスタグラム投稿写真73点・ポスター作品195点の企画展示、町PRビデオの上映、町制70周年記念事業チラシ等を配付し、町制70周年を広くPRした。また、毎月1回、町公式インスタグラムで太子町の風景等を紹介し、入選の13名17作品を町広報紙の特集ページに掲載し、ふるさと愛の醸成などを図った。 ※新年交礼会においては、町制70周年記念式典の代替として、国歌の独唱、町歌の斉唱を太子高等学校Jコーラス部及び同校OBとの協働により実施するとともに、パネル展示、町PRビデオの上映等を実施し、町公募美術展においては、町制70周年特別賞として表彰を実施した。 ※令和3年度ひょうご地域創生交付金を活用（補助率1/2）
提案型協働事業	負担金・補助及び交付金	300,000	地域で活動する住民団体から地域課題の解決等に資する事業の提案を募り、効果の高いと認められた1事業を採択し、補助金を交付する等協働で事業を実施した。 【採択事業】 ◆siita編集室 　町制施行70周年記念号制作・発信事業（300,000円）
おもてなし事業	需用費	468,500	出生、転入など人生における節目を迎えた住民が、その届出手続きで最初に訪れた機会に実用的な日用品等を贈呈・祝福し、「おもてなしの気持ち」を表すことで、住んでよかったと感じられるまちづくりに寄与することを目指した。 〔贈呈件数（令和3年度）〕 ・婚姻 85件 クリアブック(太子たいせつファイル) ・出生 229件 クリアブック(太子たいせつファイル) ・転入 398件 ごみ袋（中サイズ20枚入り・2袋） 〔事業費〕 　クリアブック　@830円×500冊×1.1　=456,500円 　ごみ袋　@2,400円×5箱（30袋入り）=12,000円

＊　条例・規則等の制定等

区　分	新規制定	一部改正	廃　止	合　計
条　　例	4	19	0	23
規　　則	4	10	0	14
要　　綱	16	28	10	54
細　　則	0	0	0	0
規　　程	1	3	0	4
要　　領	2	0	0	2
合　　計	27	60	10	97

＊　広域行政

(1) 西播磨市町長会
　1. 西播磨広域行政に関する令和4年度に向けた国・県予算要望
　2. 講演会、研修会の開催
　3. 構成市町のPR活動
(2) 播磨地方拠点都市推進協議会
　1. 播磨地方拠点都市地域の整備促進に関する令和4年度に向けた国、国会議員への要望
(3) 播磨広域連携協議会
　1. 播磨地域の全13市9町連携による観光・防災・医療などの広域的課題の研究
　2. 着地型ツアーの実施や「全国酒まつり」の開催など「はりま酒文化ツーリズム」の推進
　3. 播磨地域の情報発信（各市町でのイベント開催やfacebook等による情報発信など）
(4) 連携中枢都市圏構想
　1. 人口減少下の活力維持、安心・快適な暮らしを守るための市町連携による圏域形成
　2. 姫路市と7市8町（相生、加古川、赤穂、高砂、加西、宍粟、たつの、稲美、播磨、市川、福崎、神河、太子、上郡、佐用）がそれぞれに協約を締結
　3. 姫路市主体の「経済成長のけん引」と「高次都市機能の集積・強化」、連携市町間の「生活関連機能サービスの向上」を行うことにより「一定の圏域人口を有し活力ある社会経済を維持するための拠点」づくりを推進

＊　選挙人名簿登録者数

登録年月日	男　性	女　性	合　計	備　考
令和3年6月1日	13,468人	14,405人	27,873人	定　時　登　録
令和3年6月30日	13,520人	14,421人	27,941人	兵庫県知事選挙
令和3年9月1日	13,428人	14,375人	27,803人	定　時　登　録
令和3年10月18日	13,454人	14,381人	27,835人	衆議院議員総選挙
令和3年12月1日	13,441人	14,374人	27,815人	定　時　登　録
令和4年3月1日	13,419人	14,359人	27,778人	定　時　登　録

＊　在外選挙人名簿登録者数

登録年月日	男　性	女　性	合　計	備　考
令和3年6月1日	5人	9人	14人	定　時　登　録
令和3年9月1日	5人	9人	14人	定　時　登　録
令和3年10月18日	4人	9人	13人	衆議院議員総選挙
令和3年12月1日	4人	9人	13人	定　時　登　録
令和4年3月1日	4人	9人	13人	定　時　登　録

＊　選挙管理委員会開催状況

件　名	開催回数
定　例	4回
兵庫県知事選挙（選挙時登録）	1回
衆議院議員総選挙（選挙時登録）	1回

＊　統計調査の実施状況

基　準　日	統　計　調　査　名
令和3年6月1日	経済センサス－活動調査

＊　町県民税

(1)　個人町民税　（単位：千円）

区　分	総所得額	課税総所得	所得割額	均等割額
普通徴収	7,693,710	4,073,835	245,705	11,789
特別徴収	39,315,513	23,643,391	1,349,993	47,654
合　計	47,009,223	27,717,226	1,595,698	59,443

区　分	調定額	1人当たり税額	納税義務者数	特徴義務者数
普通徴収	257,493	81	3,169人	
特別徴収	1,397,647	101	13,781人	3,891人
合　計	1,655,140	97	16,950人	3,891人

(2)　個人県民税

税　額	1,102,600千円
按分率	0.39982

(3)　法人町民税

法人税割額	税率	均等割額
67,894千円	6.0% (標準税率)	67,652千円

調定額	納税義務者数
135,546千円	639社

均等割額税率	
9号法人	3,000千円
8号法人	1,750千円
7号法人	410千円
6号法人	400千円
5号法人	160千円
4号法人	150千円
3号法人	130千円
2号法人	120千円
1号法人	50千円

＊　固定資産税

納税義務者数	課　税　標　準　額	
	土　　地	家　　屋
13,913人	52,348,007千円	56,446,561千円

課　税　標　準　額	調定額（千円）	交付金
償　却　資　産	税　率	
29,230,965千円	1,893,670千円	3,418千円
	1.4%	

＊　軽自動車税

(1)　種別割

区　分	賦課台数	原動機付自転車			
		50cc以下	90cc以下	125cc以下	ミニカー
台　数	14,086台	1,490台	121台	258台	17台
税額（率）		2,000円	2,000円	2,400円	3,700円

区　分	軽自動車		
	２輪	ﾎﾞｰﾄﾄﾚｰﾗｰ	３輪(重課)
台　数	320台	18台	0台
税額（率）	3,600円	3,600円	4,600円

区　分	軽自動車			
	貨物(従来税率)	乗用(従来税率)	貨物(標準税率)	乗用(標準税率)
台　数 上=営業用, 下=自家用	12台	0台	22台	0台
	581台	3,965台	541台	3,262台
税額（率） 上=営業用, 下=自家用	3,000円	5,500円	3,800円	6,900円
	4,000円	7,200円	5,000円	10,800円

区　分	軽自動車				
	貨物(重課)	乗用(重課)	貨物(25%軽課)	乗用(50%軽課)	乗用(25%軽課)
台　数 上=営業用, 下=自家用	9台	0台	0台	0台	0台
	738台	1,638台	14台	89台	383台
税額（率） 上=営業用, 下=自家用	4,500円	8,200円	2,900円	3,500円	5,200円
	6,000円	12,900円	3,800円	5,400円	8,100円

区　分	小型特殊		２輪小型	調定額
	作業用	農業用		
台　数	58台	130台	420台	106,456千円
税額（率）	5,900円	2,400円	6,000円	

(2)　環境性能割

台数	調定額
217台	3,636千円

＊　その他の税

町たばこ税(税額)	211,560千円

＊　税目別徴収率

区　　分	町税	町民税	固定資産税	軽自動車税(種別割)
現年課税分	99.0%	99.1%	98.9%	98.2%
滞納繰越分	44.1%	21.3%	57.3%	18.9%
合　　計	95.6%	95.4%	95.5%	94.4%

＊　電子申告サービス利用状況

手続名	件数
給与支払報告書総括表	2,923件
給与支払報告書	11,111件
給与所得者異動届等	242件
町民税納入申告書等	0件
法人町民税申告書等	731件
法人等設立・異動届	87件
固定資産税償却資産申告書	446件
合　　計	15,540件

＊　戸籍届出件数

区　分	総　数	届　　出			他市町村から送付
		計	本籍人	非本籍人	
出　生	356	245	142	103	111
国籍留保	2	0	0	0	2
認　知	4	1	1	0	3
養子縁組	41	14	11	3	27
養子離縁	12	4	3	1	8
法７３条の２	2	1	1	0	1
婚　姻	327	121	89	32	206
離　婚	74	44	40	4	30
法７７条の２	25	17	17	0	8
親権・後見	0	0	0	0	0
死　亡	436	364	254	110	72
失　踪	0	0	0	0	0
復　氏	0	0	0	0	0
姻族関係終了	0	0	0	0	0
入　籍	62	29	27	2	33
分　籍	4	3	3	0	1
帰　化	4	4	4	0	0
国籍喪失	0	0	0	0	0
国籍選択	0	0	0	0	0
氏の変更	1	1	1	0	0
国籍取得	0	0	0	0	0
名の変更	0	0	0	0	0
転　籍	143	97	97	0	46
訂正・更正	13	12	12	0	1
追　完	0	0	0	0	0
不受理の申し出	9	3	1	2	6
その他	1	0	0	0	1
区分計	1,516	960	703	257	556

＊　戸籍処理件数

区 分	戸籍届出	新戸籍編成	除籍	戸籍法違反	謄抄本件数	計
４月	128	19	13	0	597	757
５月	127	20	17	0	728	892
６月	110	14	15	0	816	955
７月	110	17	9	0	761	897
８月	111	16	17	0	765	909
９月	112	20	10	0	961	1,103
10月	111	18	16	0	1,036	1,181
11月	134	22	15	0	848	1,019
12月	146	15	28	0	778	967
１月	140	18	17	0	812	987
２月	132	25	21	2	784	964
３月	155	19	25	0	1,079	1,278
計	1,516	223	203	2	9,965	11,909

＊　マイナンバーカード申請・交付状況

区 分	申請	送付	交付前設定	交付	交付（累計）	交付率
４月	1,232	1,089	1,075	1,037	12,040	35.28%
５月	431	1,498	1,477	864	12,904	37.81%
６月	140	631	711	1,024	13,928	40.81%
７月	76	83	101	612	14,540	42.60%
８月	91	71	66	298	14,838	43.63%
９月	124	111	106	150	14,988	44.07%
10月	123	129	125	147	15,135	44.51%
11月	396	345	338	168	15,303	45.00%
12月	232	211	209	296	15,599	45.87%
１月	211	192	211	251	15,850	46.61%
２月	255	210	189	199	16,049	47.19%
３月	349	373	361	325	16,374	48.15%
計	3,660	4,943	4,969	5,371	－	－

民生費

事　業　名	事　業　費 （計のうち特定財源） 区分	金額（円）	事　業　効　果　等
生活困窮者相談支援事業	委託料	9,000,000 (6,750,000)	社会福祉協議系に委託し、福祉事務所を設置していない町村における一次的な相談支援として、必要な情報の提供及び助言、県との連絡調整、自立相談支援事業（県委託事業）の利用勧奨等その他必要な援助等を行い、生活困窮者の生活再建や自立を促す役割を担っている。
ひきこもりサポート事業	委託料	6,358,000 (3,179,000)	社会福祉協議会に委託し、ひきこもり支援に関する相談窓口の周知やひきこもり状態にある本人やその家族が安心して過ごせる「居場所づくり」等により、ひきこもり状態にある本人の状況に応じた社会参加に向けた支援を図った。 また、近隣市町との連携や、他市町からの相談者の受け入れなどを通じ、特に中・西播磨圏域のひきこもり支援も担っている。
住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業	報酬 職員手当等 旅費 需用費 役務費 負担金・補助及び交付金 計	99,189 383,726 1,520 411,419 969,843 229,800,000 231,665,697 (218,277,633)	新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な困難に直面した方々に対し、速やかに生活・暮らしの支援を行う観点から、住民税非課税世帯等に対して、１世帯あたり10万円を支給した。 ●振込件数：2,298件
高齢者買い物支援事業	使用料及び賃借料	677,160	令和3年度は2自治会（鼓ケ原（水曜日）、広坂（火曜日））において実施した。 ・運行回数　79回 ・利用延人数　383人
地域介護拠点整備事業	負担金・補助及び交付金	7,551,000 (7,551,000)	地域密着型サービス（看護小規模多機能型居宅介護）施設の開設等準備経費への補助（R3.10.1開設） ○補助単価　@839,000円×９部屋
老人保護措置事業	扶助費	23,420,871 (4,374,620)	養護老人ホーム施設措置　11人 居宅福祉サービス措置　1人

事　業　名	事　業　費（計のうち特定財源）区分	事　業　費（計のうち特定財源）金額（円）	事　業　効　果　等			
長寿祝金支給事業	扶助費	8,400,000	77歳	@10,000円	442人	4,420,000円
			88歳	@20,000円	149人	2,980,000円
			100歳	@100,000円	8人	800,000円
			100歳超	@20,000円	10人	200,000円
やすらぎタクシー運賃助成事業（高齢者・障害者）	扶助費	6,353,000	【高齢者】			
			交付世帯		672世帯	
			年間交付枚数		19,207枚	
			利用枚数		12,706枚	
			利用率		66.2%	
	扶助費	884,000	【障害者】			
			交付世帯		58世帯	
			年間交付枚数		2,588枚	
			利用枚数		1,768枚	
			利用率		68.3%	
高齢期移行者医療費助成事業	扶助費	1,684,907	入　院		24件	306,300円
		(842,453)	入院外		471件	700,335円
			歯　科		60件	81,816円
			調　剤		349件	386,746円
			訪問看護		0件	0円
			柔　整		0件	0円
			その他(補装具等)		0件	0円
			高額医療費		17件	209,710円
			公費併用（町単独分）		0件	0円
			合　計		921件	1,684,907円
身体障害者(児)補装具給付事業	扶助費	7,923,264	義　肢	交付	1件	66,992円
		(5,942,448)		修理	1件	62,583円
			装　具	交付	14件	845,082円
				修理	0件	0円
			車いす（電動含む）	交付	7件	1,302,462円
				修理	7件	220,924円
			補聴器	交付	8件	539,052円
				修理	5件	159,272円
			座位保持装置	交付	2件	1,222,127円
				修理	2件	27,348円
			その他	交付	19件	3,200,556円
				修理	5件	276,866円
			合　計		71件	7,923,264円

事　業　名	事　業　費 （計のうち特定財源） 区分	金額（円）	事　　業　　効　　果　　等		
障害者自立支援事業	負担金・補助及び交付金	4,276,494	グループホーム等利用者家賃助成金		
		(2,138,000)		402人	4,276,494円
	扶助費	810,632,587	特定障害者特別給付費	1,111人	11,199,689円
		(602,086,820)	高額障害福祉サービス費	46人	141,993円
			計画相談支援費	747人	10,151,404円
			介護給付費		
			居宅介護	479人	42,182,209円
			重度訪問介護	14人	2,244,350円
			行動援護	34人	2,706,709円
			同行援護	24人	1,046,522円
			療養介護	60人	17,101,820円
			生活介護	1,507人	342,929,267円
			短期入所	82人	3,826,618円
			施設入所支援	739人	96,310,692円
			訓練等給付費		
			自立訓練:宿泊	11人	1,056,315円
			自立訓練:機能	14人	2,282,965円
			自立訓練:生活	3人	874,905円
			就労移行支援	79人	14,499,238円
			就労継続支援Ａ型	157人	23,902,209円
			就労継続支援Ｂ型	998人	122,074,340円
			共同生活援助（GH）	448人	66,994,561円
			就労定着支援	45人	1,320,455円
			地域生活支援事業給付費		
			移動支援	352人	7,102,073円
			日中一時支援	421人	8,528,959円
			地域センター(機能強化)	187人	2,605,000円
			日常生活用具	630人	6,451,242円
			地域活動支援センター基礎的事業給付費		
				187人	10,424,000円
			高額地域生活支援事業給付費		
				84人	129,549円
			自立支援医療給付費		
			（更生・育成医療分）	170人	7,577,256円
			（療養介護医療分）	60人	4,748,247円
			軽・中度難聴児補聴器購入費等助成金		
				3人	220,000円
			合　　計	8,692人	810,632,587円

事業名	事業費（計のうち特定財源）区分	事業費（計のうち特定財源）金額（円）	事業効果等		
重度障害者医療費助成事業	扶助費	36,443,691	入　院	138件	5,942,533円
		(17,948,115)	入院外	3,179件	14,387,687円
		うち重度心身扶助費	歯　科	730件	2,583,405円
		36,238,749	調　剤	2,397件	12,803,328円
		うち重度精神扶助費	訪問看護	2件	16,454円
		204,942	柔　整	62件	80,828円
			その他（補装具等）	8件	81,996円
			公費併用（町単独分）	22件	547,460円
			合　計	6,538件	36,443,691円
高齢重度障害者医療費助成事業	扶助費	24,758,283	入　院	450件	13,390,639円
		(9,611,793)	入院外	2,158件	6,496,236円
		うち高齢重度心身扶助費	歯　科	528件	774,593円
		23,841,462	調　剤	1,970件	3,705,111円
		うち高齢重度精神扶助費	訪問看護	11件	60,192円
		916,821	柔　整	42件	28,777円
			その他（補装具等）	53件	227,197円
			公費併用（町単独分）	19件	75,538円
			合　計	5,231件	24,758,283円
保健福祉会館換気促進事業	工事請負費	8,734,000	網戸設置工事		737,000円
		(8,734,000)	空調設備設置工事		
			栄養指導室・作業療法室		924,000円
			集会室		5,038,000円
			PAC-6（老人福祉センター受付外）		2,035,000円
			・翌年度繰越事業		
			西館空調設備改修事業　310,000,000円		
			合　計		8,734,000円
子育て世帯生活支援特別給付金事業	報酬	762,000	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、食費等の支出の増加の影響を勘案し、生活の支援を行う観点から住民税非課税世帯又は非課税相当世帯の18歳未満の児童（障害児の場合20歳未満）一人当たり5万円を給付した。 ●振込件数：202件 ●対象児童数：373人		
	職員手当等	147,980			
	共済費	159,494			
	旅費	11,000			
	需用費	401,540			
	役務費	76,996			
	委託料	2,209,000			
	負担金・補助及び交付金	18,650,000			
	計	22,418,010			
		(22,418,010)			

事　業　名	事　業　費 （計のうち特定財源） 区分	金額（円）	事　　業　　効　　果　　等			
母子家庭等医療費助成事業	扶助費	5,347,908 (2,120,467)	入　院		9件	530,254円
			入院外		1,095件	2,671,670円
			歯　科		312件	1,306,143円
			調　剤		597件	967,987円
			訪問看護		0件	0円
			柔　整		105件	144,493円
			その他（補装具等）		6件	37,303円
			公費併用（町単独分）		13件	28,470円
			合　　計		2,137件	5,686,320円
子育て世帯臨時特別給付金事業	報酬	119,589	「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」として子育て世帯を支援する観点から、児童を養育している者の年収が960万円以上の世帯を除き、0歳から高校3年生までの児童一人当たり10万円を給付した。 ●振込件数：3,310件 ●対象児童数：5,856人			
	職員手当等	71,833				
	共済費	16,935				
	旅費	1,615				
	需用費	301,112				
	役務費	1,169,653				
	委託料	2,400,400				
	負担金・補助及び交付金	585,600,000				
	計	589,681,137 (589,681,137)				
児童手当支給事業	扶助費	605,305,000 (506,939,330)	3歳未満			
			（被用者）	@15,000	6,410件	96,150,000円
			（非被用者）	@15,000	1,156件	17,340,000円
			3歳以上小学校修了前（被用者）			
				@10,000	23,734件	237,340,000円
				@15,000	3,881件	58,215,000円
			3歳以上小学校修了前（非被用者）			
				@10,000	4,516件	45,160,000円
				@15,000	1,004件	15,060,000円
			中学生	@10,000	12,408件	124,080,000円
			特例給付	@5,000	2,392件	11,960,000円
			合　　計		55,501件	605,305,000円

事　業　名	事　業　費 （計のうち特定財源） 区分	金額（円）	事　　業　　効　　果　　等		
障害児通所支援事業	扶助費	168,204,255 (126,153,190)	放課後等ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽ給付費	2,882件	103,638,143円
			児童発達支援給付費	838件	51,654,858円
			保育所等訪問支援費	118件	2,838,858円
			計画相談支援費	553件	8,488,485円
			高額障害児通所給付費	160件	403,077円
			居宅訪問型児童発達支援給付費	12件	1,180,834円
			合　　計	4,563件	168,204,255円
乳幼児等医療費助成事業	扶助費	64,733,436 (15,859,515)	入　院	215件	10,664,907円
				（内、町単独分	1,108,724円）
			入院外	18,865件	37,784,595円
				（内、町単独分	19,682,892円）
			歯　科	4,971件	12,218,817円
				（内、町単独分	5,610,310円）
			調　剤	13,455件	13,212,183円
				（内、町単独分	9,729,631円）
			訪問看護	3件	12,714円
				（内、町単独分	3,200円）
			柔　整	78件	111,528円
				（内、町単独分	13,222円）
			その他（補装具等）	34件	278,932円
				（内、町単独分	9,159円）
			公費併用（町単独分）	13件	110,460円
			合　　計	37,634件	74,394,136円

事　業　名	事　業　費 （計のうち特定財源） 区分	金額（円）	事　　業　　効　　果　　等		
こども医療費助成事業（入院）	扶助費	3,889,952 (773,990)	入　院（医科・歯科）	48件	3,879,952円
				（内、町単独分	3,105,962円）
			公費併用（町単独分）	1件	10,000円
			合　　計	49件	3,889,952円
こども医療費助成事業（通院）	扶助費	54,140,323 (7,646,917)	医　科	11,816件	27,280,130円
				（内、町単独分	19,456,100円）
			歯　科	3,841件	11,395,760円
				（内、町単独分	8,189,697円）
			調　剤	7,395件	13,316,051円
				（内、町単独分	9,543,671円）
			訪問看護	0件	0円
				（内、町単独分	0円）
			柔　整	827件	1,522,385円
				（内、町単独分	1,109,664円）
			その他（補装具等）	22件	235,937円
				（内、町単独分	157,296円）
			公費併用（町単独分）	22件	390,060円
			合　　計	23,923件	54,140,323円
子育て支援拠点事業	報酬 給料 職員手当等 共済費 報償費 旅費 需用費 役務費 委託料 工事請負費 計	6,317,053 4,695,000 3,873,661 14,612 331,000 121,986 1,802,831 218,786 847,676 2,719,200 20,941,805 (7,915,000)	令和3年4月から地域子育て支援拠点施設として、太子町子育て支援センター「ひまはぴ」が開園した。グループ活動や各種イベントを通じて子育て親子の交流事業や相談事業の充実を図り、地域の子育て情報の提供、子育て等に関する相談、援助を実施した。コロナ禍の下、人数制限や複数回に分けるなど感染症対策を行いながらの事業実施となった。 ●子育て支援事業 親としての自覚を育て、自信を持って楽しく子育てができるよう、さまざまな活動や機会を提供。自主グループ活動育成、子育て相談、学習会・講座、クリスマス会などの行事を開催した。また、自然観察会やリトミック教室など体験学習施設を活用した事業や陶芸体験教室や食育講座など文化協会サークルやいずみ会などの地域団体との共同で行う事業を行った。 ●相談支援事業 心理士による保護者を対象とした発達相談事業や放課後児童支援員等を対象としたペアレントトレーニング研修を実施した。 【コロナ交付金充当事業】		

事　業　名	事　業　費 （計のうち特定財源） 区分	金額（円）	事　業　効　果　等
地域(広域)療育等支援事業	需用費 役務費 委託料 負担金・補助及び交付金 計	88,000 8,360 6,634,000 1,686,000 8,416,360 (1,000,000)	【地域療育】 ･個別療育事業　幼児から小学校卒業までのこどもとその保護者対象とし、心身に障害及びその疑い（心身の発達・発育上何らかの心配）のある児童の自立と地域社会への参加を促進するため、作業療法、心理（発達検査）、音楽療法、言語療法を通じて必要な相談や助言を行った。 ･巡回支援専門員整備事業　発達障害等に関する知識を有する専門員が学校・幼稚園・保育所等への巡回支援を実施し、職員や障害児の保護者に対し、障害の早期発見・早期対応のための助言等の支援を行った。 【広域療育】 相生市・たつの市・赤穂市・宍粟市・太子町・上郡町・佐用町の西播磨4市3町による共同事業。 医師、心理士による評価、指導、相談を実施するとともに作業、言語についても療法士による訓練を実施した。 ●西播磨児童デイサービス事業負担金　1,686,000円
放課後児童健全育成事業	報酬 給料 職員手当等 共済費 旅費 需用費 役務費 委託料 使用料及び賃借料 備品購入費 負担金・補助及び交付金 計	47,180,706 688,640 8,310,220 102,580 821,766 4,069,865 796,429 21,066,048 2,254,975 34,780 13,929,600 99,255,609 (68,624,740)	授業終了後、家庭で保育を受けることが出来ない学校1～6年生を保育し、友人との遊びや運動を通じて児童の健全育成を図った。 ●放課後児童支援員派遣委託。 支援員不足に対応するため、人材派遣会社に有資格者の派遣を委託 ●太田学童保育園運営委託 支援員不足に対応するため、1支援をR3.4.1～R.3.31の2年間民間（NPO法人ワーカーズコープ）委託 ●太田学童保育園プレハブ設置工事実施設計委託 保育室不足に対応するため、太田幼稚園北園舎を解体し、学童用保育室等を建設するための実施設計の委託。 ●令和3年9月から太田小学校区に新たに民間学童保育園が１園開園し、町内民間学童保育園は2園となった。

＊　各施設の利用状況

施設名	年間利用人員
子育て支援センター	10,543人

＊　国民年金　　(R4.3.31現在)

(1) 被保険者適用　　(単位：人)

第１号加入者	任意加入	第３号加入者	合計	保険料免除		
適用者				法定	申請・学生	合計
3,596	43	2,587	6,226	279	1,421	1,700

(2) 拠出制年金給付　　(単位：人)

区　分	老　齢	障害基礎	遺族基礎	寡　婦	合　計
受給権者数	8,832	120	15	6	8,973
裁定件数	68	7	2	2	79

(3) 福祉年金給付　　(単位：人)

区　分	老　齢	障害基礎	遺族基礎	合　計
受給権者数	0	250	0	250
受給者数	0	244	0	244

＊　身体障害者(児)手帳の交付状況　　(R4.3.31現在)

(単位：人)

障害区分	視覚	聴覚	言語	肢体	内部	合計
交付対象者	50	77	13	595	309	1,044

＊　身体障害者(児)手帳保持者〔障害程度別〕　　(R4.3.31現在)

(単位：人)

合計＼区分	１級	２級	３級	４級	５級	６級
1,044	334	178	163	240	81	48

＊　生活保護　　(R4.3.31現在)

保護世帯数	保護人員
115世帯	135人

衛生費

事　業　名	事　業　費 （計のうち特定財源） 区分	金額（円）	事　業　効　果　等
救命救急センター運営支援事業	負担金・補助及び交付金	1,065,000	三次救急医療機能の充実に向け、製鉄記念広畑病院が平成25年3月に開設した救命救急センターの持続可能な運営を確保するための財政支援として1,065千円を支出した。 【3年度財政支援額】 令和3年度の収支見込額から国・県の補助額を除き、市町分をH29～R1年度の太子町の救急搬送件数割合（平均値）を乗じた額 310,367千円（財政支援対象額）×1/2（市町負担割合）×475件/9,974件（太子町救急搬送件数割合H29～R1平均4.74%）≒7,359千円 ※実支援額は当初所要額の1,065千円を支出
水道老朽管更新事業（水道事業会計）	委託料	3,534,300 (911,000)	国道179号太子バイパス配水管埋設工事実施設計委託（単独） 2,623,300円 国道179号太子バイパス配水管埋設工事実施設計委託（補助） 911,000円
	工事請負費	125,856,500 (60,000,000)	福地地内外送水管更新工事（第1工区）　70,013,900円 （工期）令和3年3月30日～令和4年1月31日 （工事内容）GXφ400　L＝0.4m　GXφ350　L=752.8m 福地地内外送水管更新工事（第2工区）　42,763,600円 （工期）令和3年10月4日～令和4年3月31日 （工事内容）GXφ350　L=386.1m　GXφ300　L=1.3m外 県道太子御津線配水管埋設工事（その1）　13,079,000円 （工期）令和3年10月4日～令和4年3月25日 （工事内容）GXφ100　L=4.9m　PEφ100　L=223.6m
	計	129,390,800 (60,911,000)	
水道基幹施設更新事業（水道事業会計）	委託料	8,948,940	導水機能整備工事積算業務委託　8,083,900円 導水機能整備工事に伴う用地測量・登記業務委託 682,000円 導水機能整備工事に伴う用地鑑定委託　183,040円
	用地費	2,513,175	昨年度の認可手続委託及び実施設計業務委託に引き続き、用地取得及び積算業務を実施した。
	備消品費	1,000	
	手数料	43,000	
	計	11,506,115	

事　業　名	事　業　費 （計のうち特定財源） 区分	金額（円）	事　　業　　効　　果　　等
水道料金減免補助事業	繰出金	86,879,595 (86,879,595)	コロナ感染拡大に伴う経済対策として、町内全使用者を対象に上水道基本料金の減免を実施した。減免総額及びその対応にかかるシステム設定変更委託料に対し、一般会計から水道事業会計への繰出を行った。 【コロナ交付金充当事業】 ●減免期間　令和3年8月～4年1月検針分（6か月間） ●水道事業会計繰出金　86,879,595円
新型コロナワクチン接種体制確保事業	報酬 職員手当等 旅費 需用費 役務費 委託料 使用料及び賃借料 工事請負費 備品購入費 扶助費 計	7,911,890 3,607,812 72,150 2,361,252 7,914,492 210,611,936 981,970 651,200 1,354,122 38,730 235,505,554 (235,505,554)	コロナ感染症のワクチン接種について、市町村が予防接種の実施主体となることから、早期に開始できるよう、必要な体制を整備した。 　体制整備の主な内容は、コールセンター運営、接種券作成・発送、健康管理システム改修、予診票用紙等消耗品購入、ワクチン管理・配送、会計年度職員7名雇用、接種委託料支払業務、予診票管理、接種証明書の発行など。 （全額国庫補助対象事業） １回目から３回目の接種回数　65,894回 1.2回目　全体　88.6%　　65歳以上　96.8% 3回目　　全体　43.3%　　65歳以上　86.3% 5～11歳　1回目　5.6%　　（R4.3.31現在）
がん検診推進事業	報酬 旅費 需用費 役務費 委託料 計	30,924 570 101,517 189,277 201,500 523,788 (293,000)	乳・子宮がん検診無料クーポン券を特定の年齢の人に送付し、受診率の向上を目指す事業。乳は40歳(補助事業)・42・44歳(町独自事業)、子宮は20歳(補助事業)・36・38・40歳(町独自事業)。 　年度途中にクーポン対象者及び2年前に乳・子宮がん検診受診者で未受診者に対し受診勧奨した。 ●クーポン利用率　子宮頸がん　26.2% 　　乳がん　30.9%
乳幼児インフルエンザ予防接種助成事業	需用費 役務費 委託料 計	28,600 141,256 2,551,000 2,720,856	生後6か月から就学前の乳幼児を対象にインフルエンザ予防接種費用の一部（1回あたり1,500円上限・1人2回まで）を助成した。 ●1回目　891人(54.3%) ●2回目　812人(49.5%)

事　業　名	事　業　費 （計のうち特定財源） 区分	金額（円）	事　業　効　果　等
がん患者等支援事業	扶助費 計	529,670 529,670 (227,000)	がん患者における薬物療法、放射線療法による脱毛や、手術療法による乳房切除など外見変貌を補完する補正具（医療用ウィッグ等）の購入費用の一部を助成した。 がん患者アピアランスサポート事業　12件
妊産婦・乳幼児保健指導事業	報酬 旅費 需用費 役務費 委託料 扶助費 計	1,946,800 70,313 408,418 159,245 22,550,050 6,112,010 31,246,836 (1,002,400)	妊婦健診助成事業では、妊婦健診費用を助成し、安心・安全な出産を支援した。 未熟児養育医療費給付事業では、入院が必要な未熟児に対して、母子保健法第20条の規定に基づき、入院費のうち、保険適用後の自己負担額及び入院時食事療養費の自己負担額について、2年度は7人に対し給付した。 特定不妊治療を受ける夫婦の経済的負担の軽減を図り、安心して子どもを生み育てられる環境づくりを推進することを目的に治療費の一部を助成した。 【特定不妊治療助成事業】 助成延件数(実件数)　45件　(43件) 治療後妊娠件数(率)　31件　(68.9%)
新生児聴覚検査費用助成事業	需用費 委託料 計	18,810 1,139,500 1,158,310	新生児の聴覚に関する異常の早期発見及び早期対応を図ることを目的に検査費用の一部を助成した。 実施人数（率）　224人（92.7%）
資源ごみ集団回収運動助成事業	負担金・補助及び交付金	2,326,075	延べ165団体に、2,326,075円を交付した。 （回収量）新聞　244,790 kg 雑誌　76,980 kg 段ボール　57,525 kg 布類　85,920 kg 合　計　465,215 kg ※アルミ缶（助成対象外）　4,898 kg

＊　予防接種等実施状況

（単位：人）

区　分	ポリオ（不活化）	二種混合	麻しん・風しん	日本脳炎	BCG	大人の風しん(助成事業)	
						抗体検査	予防接種
受診者数	0	287	502	856	210	0	16

区　分	高齢者ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞ	高齢者肺炎球菌	ヒブ	小児用肺炎球菌	子宮頸がん予防	四種混合	水痘
受診者数	4,922	268	861	861	144	862	424

区　分	B型肝炎	風しん追加対策		ロタウイルス	インフルエンザ助成事業
		抗体検査	予防接種		
受診者数	641	196	67	502	1,703

＊　疾病予防事業

区分	基本健診	がん検診				
		胃	乳	大腸	肺	前立腺
受診者数	76人	846人	578人	2,006人	2,095人	646人
受診率	－	7.2%	9.3%	17.0%	17.8%	18.8%

区分	がん検診		骨粗しょう症検診	肝炎ウィルス検診
	子宮（頸）	子宮（体）		
受診者数	760人	3人	118人	345人
受診率	10.1%		－	－

〔兵庫県方式による推計対象者数の計算方法〕
推計対象数＝人口－（就業者数－農林水産業従事者数）　※直近の国勢調査による

＊　健康相談

一般健康相談（まちの保健室）及びこころの健康相談

＊　献血実施状況

実施月日	4月19日	10月13日	12月10日	合計
受付数	11人	12人	25人	48人
採血数	11人	11人	23人	45人

＊　畜犬登録及び狂犬病予防接種状況

新規登録（予防注射を含む）	129頭

予防注射	1,649頭

＊　保健師活動状況（訪問指導別件数）

区　分	件数	構成比
生活習慣病	0	0.0%
精神障害	1	0.3%
心身障害	3	0.8%
妊産婦	163	42.2%
乳幼児	141	36.5%
未熟児	16	4.2%
新生児	42	10.9%
その他の母子	15	3.9%
その他	5	1.3%
合　計	386	100.0%

＊　乳幼児健診調査受診状況

区　分	乳児健診（３～４か月）	１歳６か月児健診	３歳児健診
受診者数	220人	243人	256人
受診率	99.1%	98.4%	97.7%

＊　廃棄物処理状況

（単位：t）

種類/月	４月	５月	６月	７月	８月	９月
普通ごみ	648.96	708.33	679.44	733.29	722.80	656.76
粗大ごみ	63.32	80.38	63.66	67.83	68.32	60.91
資源ごみ	35.35	35.49	34.79	36.69	36.35	36.41
その他	15.42	30.51	8.33	8.05	6.25	4.79
合計	763.05	854.71	786.22	845.86	833.72	758.87

種類/月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	合計
普通ごみ	661.57	676.12	677.39	643.81	526.46	640.49	7,975.42
粗大ごみ	75.24	74.45	79.27	61.13	52.34	60.83	807.68
資源ごみ	33.89	30.55	35.81	37.06	30.14	33.01	415.54
その他	2.00	10.01	8.24	3.09	3.54	3.42	103.65
合計	772.70	791.13	800.71	745.09	612.48	737.75	9,302.29

労働費

事　業　名	事　業　費 （計のうち特定財源） 区分	金額（円）	事　業　効　果　等
勤労者住宅資金融資	貸付金	55,000	勤労者への住宅購入・建設資金の融資を行うことにより、勤労者の生活環境の改善・整備を図る。 【融資件数】0件　　【融資金額】0千円 ※平成25年4月1日から中止しているが、過去に融資を受けている方がいるため、令和2年2月末時点の残高164,852円となり融資残高に対して3分の1を預託している。 164,852÷3≒55,000円

農林水産業費

事　業　名	事業費 （計のうち特定財源） 区分	金額（円）	事　業　効　果　等
農業次世代人材投資事業	負担金・補助及び交付金	1,500,000	就農時に49歳以下の新規就農者に対し、経営安定のための資金を交付した。 【対象者に年間150万円、最長5年間】 株式会社栄藤LAB、萬壽本佳明の2名が当該年度下半期に就農したため、各75万円交付。
農業経営スマート化促進事業	負担金・補助及び交付金	4,284,000 (4,284,000)	経営の多角化に取り組む経営体に農業機械購入や雇用を支援した。 【支援内容】 コンバイン、センシングドローン購入、会計士雇用費支援
農村地域防災減災事業	委託料	13,702,700 (13,475,000)	ため池耐震化整備計画策定業務委託 【事業概要】 ため池の維持・保全・改修に向けた施策に基づき、広坂地区 栗岡池の改修調査設計業務を実施した。
石海中部地区ほ場整備事業	委託料	4,339,500 (4,000,000)	石海中部地区地形図作成業務委託 【事業概要】 事業検討の基礎資料となる、事業計画区域58.8haの地形図を作成した。

事　業　名	事　業　費 （計のうち特定財源） 区分	金額（円）	事　　業　　効　　果　　等
多面的機能支払交付事業	負担金・補助及び交付金	11,396,165 (8,744,121)	農業・農村地域の農地維持活動に係る支援を行うとともに、地域資源の適切な農地の保全管理を推進するための交付金。農業振興地域が対象。 （交付金の内訳：国費50%、県費25%、町費25%） ・農地維持支払交付金（16活動組織） 6,166,300円 ・資源向上支払交付金「共同」（13活動組織） 2,978,790円 ・資源向上支払交付金「長寿命化」（6活動組織） 2,251,075円
西脇・広坂地区ほ場整備事業	負担金・補助及び交付金	5,551,637 (5,300,000)	令和3年度から西脇・広坂地区（区域面積：38.6ｈaのうち太子町域分13ｈa)のほ場整備事業が全4工区4か年にわたる県営事業として着工した。 【工事概要】 実施設計　A＝38.6ha 面積比　　姫路：太子＝66.3%：33.7% 【負担割合】 国：県：町＝62.5：27.5：10 【負担金】 事業費 130,433,557円×10%×33.7%＝5,551,637円
岩見構下地区ほ場整備事業	負担金・補助及び交付金	2,955,645 (2,600,000)	平成29年度から岩見構下地区（区域面積22.2ha）のほ場整備が県営事業として新規採択を受け、平成30年度に第1工区の工事完了を皮切りに、令和3年度に最終の第4工区を完了した。 【工事概要】 工事(第4工区) A＝4.82ha 【負担割合】 国：県：町：地元＝50：27.5：10：12.5 【負担金】 事業費29,556,458円×10%＝2,955,645円
県営ため池等整備事業	負担金・補助及び交付金	22,862,752 (21,500,000)	防災減災の主旨より、広坂地区の向池がため池改修事業として新規採択を受け、令和3年度に工事に着手した。 【工事概要】 仮設道路設置・堤体改修 1箇所 【負担割合】 国：県：町：50：34：16 【負担金】 事業費142,892,200円×16%＝22,862,752円

事　業　名	事　業　費 （計のうち特定財源） 区分	金額（円）	事　　業　　効　　果　　等
岩浦用水路改修事業	負担金・補助及び交付金	3,125,973 (2,800,000)	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業の採択を受け、河川の水流で底が侵食され傾斜した堤外水路を改修した。 【工事概要】 堤外水路改修　1箇所 【負担割合】 国：県：市町：改良区：50：29：14(たつの8.79太子5.21)　：7 【負担金】 事業費59,999,500円×5.21％＝3,125,973円
地籍調査事業	報償費 委託料 計	385,000 13,420,000 13,805,000 (9,900,000)	令和3年度は、下記の区域の一筆ごとの土地について、所在・地番・地目及び境界の調査と登記簿に記載された所有者の表示事項に関する確認、境界の測量及び面積の測定を行い、地籍の明確化を図った。 太子苑地図混乱については、解消に向けて官民境界等先行調査を下記区域にて実施し、道路区域や所有権の調査を行い、問題点を明らかにした。 また、地籍調査事業の事務及び維持管理を円滑に遂行するための地籍調査支援システムの保守を実施した。 【実施区域】 岩見構上　Ａ＝0.06ｋ㎡（一筆地調査） 岩見構下　Ａ＝0.09ｋ㎡（一筆地調査） 竹広①地区　Ａ＝0.06ｋ㎡（一筆地調査） 東南・東出の各一部②　Ａ＝0.01ｋ㎡（官民先行調査） 東南・東出の各一部③　Ａ＝0.02ｋ㎡（官民先行調査） 東南・東出の各一部④　Ａ＝0.03ｋ㎡（官民先行調査）
西はりま山城眺望復活プロジェクト推進事業	負担金・補助及び交付金	3,000,000	楯岩城の登山者に衛生的で安全に使用してもらうため、上太田自治会が若王子神社境内に設置するトイレを補助した。 【工事概要】 屋外トイレ(男女別 既製品) 1棟 【補助金】 ひょうご地域創生交付金 3,000,000円を充当

＊　水田作付面積

(1) 作物別転作面積

実施水田枚数	作　物　別　作　付　面　積					
	大　豆	地力増進	花　木	野　菜	保全管理	かい廃
4,011枚	1,008.2a	3,840.5a	836.2a	4,890.8a	15,192.8a	191.8a

(2) 水稲作付率等調べ

水田面積　A	41,141.0a	作付率(%)　C/A	43.4%
水稲作付目標面積　B	18,161.2a	作付達成率(%)　C/B	98.3%
水稲作付実施面積　C	17,860.7a		

＊　水稲

(1) 作付面積

作付農家戸数	529戸
水田枚数	1,621枚
作付面積	17,860.8a

(2) 米の出荷実績（単位：30kg袋）

種　別	出荷実績
うるち米	1,888袋
もち米	3袋

＊　麦作

種類別作付面積等	面　積	筆　数	作付農家戸数
小　麦	1,239.3a	52筆	4戸

商工費

事　業　名	事　業　費（計のうち特定財源）区分	事　業　費（計のうち特定財源）金額（円）	事　業　効　果　等
新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金事業	委託料	18,370,666 (10,866,666)	コロナ感染拡大防止に係る県からの要請により休業・時短営業に応じた事業者について、県・市町協調事業（県負担2/3、町負担1/3）として経営継続支援金を支給した。支給事務については県が実施し、支給金の実績額を県に委託料として支払った。 ●負担割合　国80：地方20（県13.3：町6.7） ●新型コロナウイルス拡大防止協力金 （R3.1・2月休業分＝R3.4以降の支給額）7,504,000円 【コロナ交付金充当事業】 （R3.2・3月休業分）10,866,666円
太子町お店応援商品券交付事業	委託料 役務費 計	2,753,960 6,984,882 9,738,842	新型コロナ感染症の影響により落ち込んだ地域経済を活性化させ、事業者や家計を支援するため、町内の事業所で消費を促進させる商品券事業を行った。令和3年度は商品券の印刷・封入封緘業務と各世帯への送付業務を委託した。 印刷 135,400枚・封入封緘 13,858通＝2,753,960円 商品券配送費　503円×13,858通＝6,970,574円 その他郵送料　14,308円 商品券換金等は次年度に繰越

事　業　名	事　業　費 （計のうち特定財源） 区分	金額（円）	事　　業　　効　　果　　等
中小企業対策利子補給金	負担金・補助及び交付金	619,183	助成件数　46件 助成金額　619,183円
早期経営改善計画策定促進事業	負担金・補助及び交付金	150,000	経営の課題を把握し、また改善の方針を定め健全経営で事業を持続させるための計画策定を支援した。 【事業概要】 2/3上限20万円で国の補助を受けた計画策定費にその額の1/2、10万円を上限に上乗せ補助を行った。 交付決定75,000×2件＝150,000円
ふるさと納税返礼品開発等事業	負担金・補助及び交付金	3,329,000 (3,329,000)	新型コロナウイルス感染症にかかる緊急事態宣言等の影響により、来店者及び売上等の減少している町内事業者のインターネット販売、配送販売等による販路拡大を支援することにより、事業継続の取組を支援した。 ●申請事業者数　16事業者 ●交付事業者数　16事業者　交付総額　3,329,000円 【コロナ交付金充当事業】
飲食店等感染防止対策事業	負担金・補助及び交付金	23,913,000 (23,913,000)	飛沫感染の恐れが高い飲食店における安全な外食環境の整備促進のため、感染対策に要する改修工事費や備品購入費を補助した。 ●申請者数　54件 ●主な対策　空気清浄機能付空調機、非接触型トイレに改修 ●交付額総計　23,913,000円 【コロナ交付金充当事業】
経営継続支援緊急対策利子補給事業	積立金	34,967	コロナ感染症の影響を受けた町内中小企業者等の負担軽減のため、運転資金のための融資を受け、国・県の3年間の利子補給制度の対象となる事業者に対し、国・県の利子補給以降2年間の利子補給を行う。令和3年度においては、令和5年度から7年度までの債務負担行為を設定し、令和2年度に積み立てた「太子町新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金」の利子分を積み立てた。 ●申請者数　185件 ●利子補給認定額総計　34,264,961円

事　業　名	事　業　費 （計のうち特定財源） 区分	金額（円）	事　　業　　効　　果　　等
あすかふるさとまつり開催事業	負担金・補助及び交付金	1,631,533	前年度に続きコロナ感染拡大に伴う代替企画事業として「あなたの夢叶えるお手伝いします」を実施した。67件の応募があり、その中から10件を採択した。特に給食センターにお礼のペイント町政70周年人文字については、メディアでも取り上げられ、町のPRやふるさと意識の高揚につなげることができた。
消費者行政対策事業	報酬 職員手当等 報償費 旅費 需用費 負担金・補助及び交付金 計	1,490,064 327,029 40,000 58,640 338,613 177,866 2,432,212 (1,317,000)	地方消費者行政推進交付金を活用し、消費者トラブルの未然防止に取り組んでいる。 消費生活相談は、相談日を毎週月・水・金曜日とし、消費生活相談員による窓口対応を行っている。 消費生活相談員は、消費生活総合センターにおいて第2、4木曜日に開催される、「相談情報交換会・消費生活相談事例検討会」に参加し、情報収集を行っている。 町内の小学校を対象としたインターネットトラブルに関するSNS講演会を新型コロナウイルス感染症対策行いながら開催した。 年々増加する消費者トラブルの未然防止のため、消費者ホットライン188の番号記載のパンフレットを作成し、成人式で配布した。また、出前講座などの啓発活動で使用するマスクとメモ帳を作成した。

土木費

事　業　名	事　業　費（計のうち特定財源）区分	事　業　費（計のうち特定財源）金額（円）	事　業　効　果　等	
急傾斜地崩壊対策事業	負担金・補助及び交付金	1,589,000	急傾斜地崩壊対策工事（東保前山） 重力式擁壁工Ｌ=172m	1,589,000円
橋梁長寿命化修繕事業	委託料	44,311,300	工事材料単価特別調査業務委託	132,000円
			橋りょう調査設計業務委託	43,685,400円
			太子陸橋修繕設計修正業務委託	493,900円
	工事請負費	118,748,300	太子陸橋舗装修繕工事 舗装工、橋面防止工、剥落防止工	118,748,300円
		163,059,600 (124,650,000)		
道路維持事業	委託料	16,531,300	林田川堤防線外除草作業委託 林田川占用箇所除草 A=29,300㎡(14,650㎡×2回) 街路除草　A=9,330㎡（3,110㎡×3回） （沖代線、林田川線、立岡山線、丸山線、斑鳩寺線、原勝原線、揖保線、下構竹広線、蓮常寺学校線、竹広福地線、県道門前鵤線（庁舎前）） 道路植栽管理業務委託 剪定　高木N=220本・中木A=177㎡・低木A=207㎡ 高木伐採・伐根N=1本 大津茂川左岸堤防線外除草委託 法面除草　A=28,700㎡ 舗装構造調査業務委託料 舗装調査　L=4.6ｋｍ	2,470,000円 5,975,200円 7,003,700円 1,082,400円
	工事請負費	41,028,480	佐用岡前山団地2号線外道路補修工事 排水構造物工、擁壁工、舗装工 床版補修工事 断面補修4箇所 沖代線舗装修繕工事 舗装打替え工　A=1750㎡ 区画線補修工事 区画線　L=4531m 原勝原線舗装修繕工事 舗装打替え工　A＝349㎡	4,095,300円 1,291,180円 22,457,400円 4,059,000円 3,599,200円
	計	57,559,780 (8,639,000)	北ノ町東西線床版修繕工事 床版設置工=9枚	5,526,400円

事　業　名	事　業　費 （計のうち特定財源） 区分	金額（円）	事　業　効　果　等	
網干線外道路整備事業（国庫補助事業）	委託料	1,931,117	網干線外用地交渉業務委託	1,183,117円
			土壌汚染調査業務委託	748,000円
	工事請負費	5,200,000	糸井南糸井線道路改良工事 道路築造工（230.0m）	5,200,000円
	公有財産購入費	33,094,206	網干線外道路用地購入費（721.38㎡）	33,094,206円
	計	40,225,323 (42,247,000)		
土地利用基本計画改訂事業	委託料	5,830,000	土地利用基本計画改訂業務委託	5,830,000円
下水道整備・維持管理事業（下水道事業会計）	委託料	17,339,300 (12,150,000)	前処理場耐水化事業計画策定業務委託	7,700,000円
			前処理場除塵機等更新設計業務委託	5,390,000円
			国道179号太子バイパス上下水道管路実施設計業務委託	4,249,300円
	工事請負費	81,356,950 (71,522,000)	公共ます・管布設設置工事費	51,751,350円
			下水道マンホールポンプ通報装置更新工事	5,951,000円
			下水道マンホール蓋更新工事	14,603,600円
	計	98,696,250 (83,672,000)	沖代線舗装復旧工事	9,051,000円

事　業　名	事　業　費 （計のうち特定財源） 区分	金額（円）	事　　業　　効　　果　　等
流域下水道事業（下水道事業会計）	負担金・補助及び交付金	336,349,851 (55,800,000)	揖保川流域下水道建設負担金　55,907,528円 ・下水道事業分　50,736,172円 ・前処理場事業分　5,171,356円 兵庫西流域下水汚泥処理委託事業負担金(償還金) 2,440,844円 ・下水道事業分　2,147,943円 ・前処理場事業分　292,901円 兵庫西流域下水汚泥処理委託事業負担金(前年度以前) 4,494,466円 ・下水道事業分　3,955,130円 ・前処理場事業分　539,336円 兵庫西流域下水汚泥処理委託事業負担金(現年度) 20,013円 ・下水道事業分　17,611円 ・前処理場事業分　2,402円 揖保川流域下水道事業維持管理負担金　269,002,000円 ・下水道事業分　265,026,004円 ・前処理場事業分　3,975,996円 兵庫西流域下水汚泥処理委託事業負担金(汚泥焼却) 4,485,000円 ・前処理場事業分　4,485,000円
雨水幹線整備事業（下水道事業会計）	委託料	10,817,400 (6,700,000)	雨水1.4号幹線工損調査業務委託料　10,817,400円
	工事請負費	58,900,000 (58,850,000)	雨水1.4号幹線整備工事　58,900,000円
	補償費	2,214,250 (2,107,500)	雨水1.4号工事に伴う水道施設の仮移転補償費 899,250円 雨水1.4号工事に伴う電気通信設備の仮移転補償費 1,315,000円
	計	71,931,650 (67,657,500)	

事　業　名	事　業　費 （計のうち特定財源） 区分	金額（円）	事　　業　　効　　果　　等	
体験学習施設運営（利活用推進）事業	委託料	2,868,000	賑わい創出に向けた	1,000,000円
			体験学習施設利活用支援業務委託	
			活動者支援委託業務	893,000円
			体験学習施設清掃管理業務委託	540,000円
			オープニングセレモニー運営業務委託	50,000円
			施設予約システム改修委託	385,000円
吉福公園整備事業	工事請負費	2,980,000	吉福公園整備工事	2,980,000円
			フェンス工、排水構造物設置工、樹木伐採・伐根 【繰越事業】	
総合公園整備事業	委託料	9,910,220	柳池総合公園実施設計修正業務委託	300,000円
			旧環境センター解体調査設計外業務委託	5,280,000円
			旧環境センター廃材等処分業務委託	1,987,370円
			旧環境センター枝葉等処分委託業務	1,469,050円
			総合公園電線管路清掃業務委託	382,800円
			工事損害賠償請求委託料	491,000円
	工事請負費	181,800,820	多目的グランド夜間照明設置工事	87,340,000円
			投光照明5基	
			管理ヤード外整備工事	13,609,200円
			管理ヤードA=450㎡	
			体験学習施設新築工事（電気設備）	11,149,600円
			園路外整備工事	12,753,100円
			インターロッキング舗装A=522㎡	
			管路再敷設工事	2,700,000円
			L=691m	
			テントシェルター設置工事	4,783,020円
			防災備蓄倉庫他建設工事	49,465,900円
			備蓄倉庫外A=144.6㎡	
	計	191,711,040 (114,870,000)		

＊　都市計画行政

(1)　都市計画基礎調査

農地転用状況調査、建物現況調査(新築状況調査)

市街地開発事業・土地利用規制状況調査

(2)　土地利用適正化対策

国土利用計画法による届出　　4件

(3)　都市計画審議会の開催　　0回

＊　建築確認申請受理件数　　192件

＊　開発行為関係事務

法　規	条項	申請件数	開発行為の内容
都市計画法	29条	7件	開発許可
	32条	7件	開発事前協議
	43条	25件	建築許可
	53条	0件	都市計画道路計画区域内の建築承認
建築基準法	42条	2件	道路位置指定
	48条	0件	公聴会開催伺
	88条	0件	工作物・昇降機の確認
都計法施行規則	60条	18件	開発許可不要証明

消防費

事　業　名	事業費（計のうち特定財源）		事　業　効　果　等
	区分	金額（円）	
常備消防広域化事業	工事請負費 負担金・補助及び交付金 計	437,800 387,001,609 387,439,409 (206,690)	消防広域化により初動体制の強化、指揮命令系統の統一による効果的な部隊運用が可能となり、より確実に住民の生命・財産を守っている。 太子消防署において火災や訓練後に迅速にホースの収納が行えるよう電動ホイストを設置した。 太子消防署において手洗い場自動水洗化3か所、執務室への衝立設置を行った。 【コロナ交付金充当事業】
消防団車庫改築事業	工事請負費 計	9,240,000 9,240,000 (8,700,000)	昭和63年に建築された消防第四機動分団の車庫兼詰所は、築33年が経過し老朽化が著しい状況であった。 災害時等に迅速な出動及び団員の待機所として活用するための消防団車庫兼詰所であることから、消防団の機能強化を図るため改築工事を実施し、令和3年4月27日に完成。
地域防災計画改定及び業務継続計画策定事業	委託料	8,250,000 (8,250,000)	新型コロナウイルス感染症に対応した地域防災計画の改定及び業務継続計画を作成し、職員説明会を実施した。また、地域防災計画の住民向け概要版を作成し、防災意識の啓発を行った。 【コロナ交付金充当事業】

＊　消防行事（本部主催分：令和3年4月～令和4年3月）

年月日	行　　事　　名	場　所	内　　容
4月1日	第1回役員会	役場	第1回分団長会
4月8日	第1回分団長会（書面開催）	－	事業計画等
6月2日	火災出動	原	建物火災
7月11日	新入団員・新分団長研修	太子消防署	礼式・資機材等操作訓練
10月8日	第2回役員会	役場	消防団行事の開催検討について
11月11日	第3回役員会	役場	第2回分団長会
11月9日～15日	秋の全国火災予防運動	町内	予防啓発
11月14日	車両パレード	町内	団員による火災予防啓発
11月18日	第2回分団長会	役場	年末警戒・消防表彰授与式　ほか
12月20日	火災出動	岩見構	工作物火災
12月27日～31日	年末警戒	町内	予防啓発
12月29日	年末警戒激励会	役場	特別警戒
1月9日	消防表彰授与式	役場	消防表彰に係る授与式
1月11日	火災出動	北之町	建物火災
2月10日	第4回役員会	役場	第3回分団長会
2月17日	第3回分団長会（書面開催）	－	活動報告　ほか
3月1日～7日	春の全国火災予防運動	町内	予防啓発

教育費

事　業　名	事　業　費 （計のうち特定財源） 区分	金額（円）	事　　業　　効　　果　　等
スクールソーシャルワーカー配置事業	報酬 職員手当等 報償費 旅費 計	3,118,080 662,592 40,000 5,760 3,826,432 (656,000)	スクールソーシャルワーカーが、課題を抱える児童生徒の置かれた環境への働きかけを行うなど、福祉的視点から解決に向けた支援を行った。 【相談件数(カッコ内:前年度)】 小学校 215件（222件）、中学校 353件（256件） 総計　568件（478件） 【ケース会議】 59件（45件） 【スクールソーシャルワーカー配置事業補助金】
スクールサポートスタッフ配置事業	報酬 職員手当等 計	6,288,815 1,211,588 7,500,403 (978,568)	スクールサポートスタッフが、各種資料や配布物等の印刷や仕分けを行ったり、電話対応やコロナ対策のための消毒作業を行ったりしたことで、教職員の業務が軽減され、児童生徒に関わることのできる時間が増加した。 【スクールサポートスタッフ配置事業補助金】
小・中学校特別教室空調設備事業	委託料	6,157,000	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、学校では感染症予防策として児童生徒にマスクの常時着用が推奨されている。（運動中や登下校時を除く） しかしながら、高温多湿下では熱中症のリスクが高まるため、「感染症予防」と「暑さ対策」の両立が新たな課題となっており、学校を取り巻く環境の変化から児童・生徒及び教職員の健康を守ることを目的として、特別教室等へ空調設備の設置を進めている。 令和3年度は、設置工事の実施設計について、電気ガスや機械設備に関する専門的な知見を必要とするため、業務を委託し、設計と積算を完了させた。
石海小学校南校舎トイレ改修事業	工事請負費	39,094,000 (38,667,000)	石海小学校のトイレは、他の3校と比べて便器の洋式化率が際立って低く、45.3%にとどまっていたため、児童の生活環境を整備を目的とし、普通教室の集まる南校舎のトイレの洋式化を図った。（便器数ベースで、4校平均が73.8%） 南校舎３フロアの便器洋式化及び床の乾式化、1階多目的トイレの改修（怪我した児童生徒の傷口を洗い流せるシャワーの設置等）を実施し、66.2%に上昇した。 【学校施設環境改善交付金対象事業】補助率1/3 【繰越事業】

事　業　名	事　業　費 （計のうち特定財源） 区分	金額（円）	事　　業　　効　　果　　等
学校教育ＩＣＴ環境充実事業	報償費 需用費 役務費 委託料 使用料及び賃借料 備品購入費 計	25,000 1,466,138 2,149,166 12,655,124 18,556,167 16,371,740 51,223,335 (21,075,799)	児童生徒の1人1台端末の同時使用に耐えうるインターネット環境の整備、中学校に大型提示装置を整備し、日常的な端末活用のための環境づくりをさらに進めることができた。ICTを活用した授業づくり及び端末の活用事例について、各学校の取組を他校へ広める研修会の開催、大学から講師を招聘し、情報活用能力の育成と授業での端末活用についての教職員研修をしたことにより、端末活用の具体的な事例を周知することができ、教員の意欲及び資質向上に資することができた。 【コロナ交付金充当事業（一部・充当額：7,312,192円）】
就学援助特別給付金事業	役務費 扶助費 計	18,564 3,480,000 3,498,564 (3,498,564)	コロナ感染症の影響に鑑み、令和2年度に引き続き令和3年度においても就学援助の認定を受けた準要保護世帯の児童生徒1名あたり20,000円の支給を実施し、一定の支援を図ることができた。 【コロナ交付金充当事業】 【内訳】 ・小学校　113人　助成額　2,260,000円 ・中学校　61人　助成額　1,220,000円 ・通信運搬費（申請書返信封筒用切手代）　18,564円
公民館学習講座事業	報償費 需用費 役務費 委託料 使用料及び賃借料 負担金・補助及び交付金 計	1,040,000 227,335 111,916 320,000 715,820 1,312,998 3,728,069	新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、各講座を実施した。 なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の主催講座は中止とした。 ・かるた大会 ・かるた教室
太田公民館トイレ改修事業	工事請負費	10,858,100 (10,800,000)	1階共用トイレを男子トイレに改修し、2階共用トイレを女子トイレに改修した。併せて和式トイレを洋式トイレに改修した。 トイレを男女別に分け、洋式トイレに改修したことで、公民館利用者の利便性が向上した。

事　業　名	事　業　費 （計のうち特定財源） 区分	金額（円）	事　　業　　効　　果　　等
青少年体験活動推進事業	報償費 旅費 需用費 役務費 委託料 使用料及び賃借料 負担金・補助及び交付金 計	1,018,940 14,840 707,887 438,654 201,887 223,400 4,113,188 6,718,796 (1,271,830)	○土曜日英会話教室、あそびっ子教室（伝統文化親子教室含む）、ジュニアリーダー養成講座　1,865,428円 ・土曜日英会話教室 　ＡＬＴ等の外国人講師による小学3・4年生を対象とした英会話教室を実施した。（年間5回開催延べ参加者数：145人） ・あそびっ子教室（伝統文化親子教室含む） 　町内小学1年生～6年生までを対象に参加者を募集し、コロナ禍で実施できない時期もあったが、日程を再調整し、みそ作り、草木染め、昔の暮らし体験、法伝屋等の学習活動・体験活動・交流活動を年間7回実施した。（延べ参加者数:848人） ・ジュニアリーダー養成講座 　町内小学4年生～6年生までを対象に参加者を募集し、デイキャンプや野外活動を通して、集団行動や、協調性等を学ぶことができた。（年間4回開催延べ参加者数：92人） ○子ども会活動　327,877円 　例年開催しているオセロ大会・ドッジボール大会は、コロナ感染拡大防止の観点より中止したが、アジャタ交流会、将棋大会、モデル地区への事業補助やコロナ対策用品を購入した。 ○青少年育成協議会補助金1,639,311円 　各団体へ補助を実施することにより、青少年の健全育成を推進した。コロナ禍であったが、夏休みに実施する青色回転灯パトロールはコロナ禍の感染状況を見ながら各地区会長、事務局で実施した。 ○成人式運営事業　734,140円 　新型コロナウイルス感染状況を鑑み、記念写真の撮影をやめ、代わりにSNSアプリ「インスタグラム」を用いたフォトコンテストや2部制等の対策を講じた。当日は多くの成人が集まったが、クラスターや怪我人がでることなく開催できた。
人権啓発事業	報償費 需用費 役務費 使用料及び賃借料 備品購入費 負担金・補助及び交付金 計	216,000 908,867 19,341 234,440 570,000 1,952,094 3,900,742 (440,000)	・地域に学ぶ体験学習事業である「ふれあい教室」は年間12回開催し、様々な体験活動において、異学年の児童や地域の方々と交流することができた。上級生が下級生に対して優しく教えたり、手助けしたりする姿が見られ、明るく温かい雰囲気の教室となった。延参加人数269人 ・民主化推進協議会は、新型コロナウイルス感染拡大のため中止したが、「人権文化をすすめる町民運動」推進強調月間に向けて募集した人権ポスターや人権標語をあすかホールや公民館に展示し、多くの町民の方々に見ていただくことで、人権に対する意識を高める活動となった。 ・学校園所における人権に関する公開保育・授業事業についても新型コロナウイルス感染拡大のため中止したが、各実践報告を「保育・授業の記録」として取りまとめ、今後の各学校園所の取組の参考になるよう配布した。

事　業　名	事　業　費 （計のうち特定財源） 区分	金額（円）	事　　業　　効　　果　　等
文化財保護事業	報酬	1,626,912	民間開発事業に伴い立岡笹山遺跡ほか5カ所及び公共事業に伴う吉福西遺跡の計7カ所の試掘・確認調査を実施した。 兵庫県指定文化財「鵤荘平方牓示石」他2箇所の清掃管理を実施した。 ・県指定文化財「斑鳩寺庫裏」保存修理補助金 48,908,000円（H28年度～R4年度まで:工事の一部を令和4年度まで伸ばすことをR3．1月に決定。7ヶ年事業） ・屋台保存活用助成金（町与自治会屋台修理費用を助成） 2,500,000円
	給料	6,715,620	
	職員手当等	3,333,195	
	旅費	81,268	
	需用費	245,447	
	役務費	38,628	
	委託料	529,975	
	使用料及び賃借料	294,030	
	工事請負費	0	
	備品購入費	19,250	
	負担金・補助及び交付金	51,408,000	
	公課費	0	
	計	64,292,325	
		(2,500,000)	
町マスコットキャラクター「ぼうじぃ」活用・イベント開催事業	委託料	749,467	町のマスコットキャラクター「ぼうじぃ」のアニメーション及びLINEスタンプの作成作業を委託した。

事　業　名	事　業　費 （計のうち特定財源） 区分	金額（円）	事　　業　　効　　果　　等
文化会館自主公演開催事業	委託料	10,000,000	育成助成事業、住民参加型事業、複合型イベント「あすかイチ」等の自主事業を計画したが、引き続き新型コロナウイルス感染症のため、事業の中止・延期等の対応をとらざるを得なかった。しかし、コロナへの対応方法も確立されてきており、十分感染防止対策をとりながら、「Ｖ１(ヴォーカリストNo.1)グランプリ」、「アニソン３ライブ 2021」など、これまで実施していないジャンルのイベントなども開催し、好評を得た。 ○自主事業　15公演　(前年度:11公演) ○入場者　3,889人　(前年度:3,864人) ○貸館利用者　31,531人　(前年度:20,026人)
歴史資料館企画展示事業	需用費 役務費 計	309,801 81,950 391,751	太子町の町制７０周年を記念して、太子町のこれまでの産業の発展を支えてきたマッチ産業や東芝の家電製品に焦点を当て、それらの産業と太子町の結びつきを振り返る企画展を行った。 ・企画展「太子町と近代産業」 期間：令和3年6月19日(土)～ 12月6日(日)　開館66日 期間中来館者数：671名
給食センター改築・管理運営事業	需用費 役務費 委託料 使用料及び賃借料 工事請負費 備品購入費 負担金・補助及び交付金 計	25,849,105 862,268 100,335,541 3,065,515 138,903,460 1,238,600 4,767,500 275,021,989 (4,143,000)	新センターの建設工事終了後、7月に竣工式、8月に移転及び新センターでの試運転等を実施し、9月から調理を開始。安全・安心な給食の提供することができた。 給食の提供を行うに際し、調理業務や施設の保守管理等、各種専門業務を委託することにより、安定的な給食の管理運営を行うことができた。 【需用費】 ○給食センターの改築に伴い、必要な物品の整備を行った。 （内訳） ・配膳用（飯椀、カレー皿、アレルギー用食器等） ・調理用（ピーラー、替刃、角柄等） ・事務用（トナー、電池、インクカートリッジ等） 【委託料】 ○調理業務や施設維持管理といった専門的な業務を委託し、より安心安全な給食の提供を行った。 （委託内容の一部） ・調理業務等委託 ・ボイラー保守点検委託 ・工事管理業委託（R2年度より一部繰越）外 【工事請負費】 ○当初工期の延長により、令和3年度に一部残工程を実施した。 （工事内容） ・新センター建設工事（R2年度より一部繰越） ・ネットワーク回線切替工事

＊　家庭教育学級関係事業

校　園　名	西中学校	東中学校	龍田幼・小学校	斑鳩小学校	太田小学校	石海小学校
参加者数(人)	22	3	9	9	28	20

校　園　名	斑鳩幼稚園	太田幼稚園	石海幼稚園	合計
参加者数(人)	2	16	13	122

※　幼稚園・小学校・中学校の保護者が集まり、各校園で月1回程度の学習会を自主運営している。人権学習会(研修)・福祉体験を必修としている。

＊　公民館利用状況

区分＼公民館名		文化会館	斑鳩	石海	太田	龍田	合計
主催事業	件数	103件	19件	19件	15件	32件	188件
	人員	2,018人	186人	179人	144人	317人	2,844人
貸館事業	件数		575件	608件	302件	512件	1,997件
	人員		2,432人	4,531人	2,724人	4,075人	13,762人

＊　青少年育成関係事業

月　日	事　業　名	主催	会　場	参加者数
6月11日	子連協総会(書面決議)	子ども会連絡協議会	書面にて実施	64人
7月～8月	青少協夏季夜間巡回補導	青少年育成協議会	町内	8人
8月21日	子連協オセロ大会(中止)	子ども会連絡協議会	文化会館	0人
11月6日	子連協アジャタ交流会	子ども会連絡協議会	町民体育館	32人
11月27日	子連協将棋大会	子ども会連絡協議会	文化会館	22人
2月19日	子連協ドッジボール大会(中止)	子ども会連絡協議会	町民体育館	0人

＊　人権教育

(1) 地域に学ぶ体験学習

事　業　名	対象者	対象人員	会　場	開催回数
ふれあい教室	小学生	18人	南総合センター	12回

(2) 啓発事業　(2021年度「人権文化をすすめる町民運動」期間　R3.8.1～R3.8.31)

月　日	事　業　名	対象者	会　場	参加者
8月1日	人権文化をすすめる町民運動記念講演会	町民	あすかホール	320人

(3) 指導者育成事業

事　業　名	会　場	開催回数	延べ人員
助言者研修	役　場	2回	17人
リーダー・推進員研修	文化会館	1回(4地区合同開催)	127人

※コロナ感染拡大防止の観点より中止

(4) 啓発資料作成及び購入事業

① 啓発資料等作成事業

事　業　名	発行月日	部数	利用方法
住民学習の手引き	R3.7.10	400部	住民学習会
人権教育実践発表会提案要項集	R3.11.20	480部	実践発表会
啓発カレンダー	R3.11.25	12,930部	各戸配布
啓発冊子「元気ＵＰじんけん」	R4.1.10	410部	成人式で配布
啓発冊子「セイ」	R4.1.26	86部	教職員・助言者
啓発冊子「クレヨン」	R4.1.26	37部	教職員
啓発冊子「アイ」	R4.1.26	77部	教職員
啓発冊子「ブリッジ」	R4.1.26	29部	教職員
人権教育実践発表会討議記録集	－	－	実践発表会中止のため未発行

② 啓発用ＤＶＤ等購入事業(社会教育課・南総合センター)

購　入　物　品　名	時期	本数	利用方法
イマジネーション	5月	5本	各地域学習等に活用
カンパニュラの夢		5本	
シェアしてみたらわかったこと		5本	

＊ 図書館利用状況

開館日数	有効登録者数	総貸出点数	貸出利用者数
279日	3,872人	161,357冊	40,060人

＊ 文化会館利用状況　　【総利用者数】　31,531人

区分（延べ数）	大ホール	中ホール	ミニシアター	会議室	研修室	和室	その他
使用回数	145回	278回	74回	131回	609回	324回	1,078回
使用日数	71日	137日	47日	73日	365日	159日	577日
利用人数	14,206人	8,453人	579人	557人	3,393人	774人	3,569人

＊ 歴史資料館利用状況

展示名＼区分	開館日数	入　館　者　の　内　訳				
		65歳以上	大人	高校・大学生	小・中学生	うち身障者
常　設　展　示	184日	388人	556人	26人	457人	3人
太子町と近代産業	66日	226人	273人	5人	167人	7人
合計	250日	614人	829人	31人	624人	10人

＊　南総合センター利用状況

年間利用者数	4,777人

＊　地域交流館利用状況

【総利用者数】 16,604人

施設名	交流ラウンジ	スペース1	スペース2	スペース3	和室
利用人数	7,804人	1,750人	1,584人	4,259人	1,207人

＊　体育館利用状況

【総利用者数】 52,936人

施設名	アリーナ	卓球場	武道場	多目的ルーム	トレーニングルーム	ランニングコース
利用人数	28,223人	10,502人	8,031人	2,087人	3,841人	252人

＊　総合公園施設利用状況

施　設　名	利用件数	利用者数
陸上競技場	1,436件	17,026人
テニスコート	3,901件	27,772人

＊　国民健康保険特別会計の決算状況

(1)　加入状況　　（令和4年3月31日現在）

町内総世帯数(A)	13,892世帯
国保加入世帯数(B)	4,046世帯
加入率(B/A)	29.12%
町内総人口 (C)	33,739人
国保被保険者数(D)	6,412人
加入率(D/C)	19.00%

(2)　保険税率（医療保険分）

所　得　割	7.13%
資　産　割	-
均　等　割	24,600円
平　等　割	19,200円
最高課税限度額	630,000円

＊　国民健康保険税　　（加入世帯数　4,134世帯　　被保険者数　6,572人）

世帯別平等割	被保険者均等割	所得割	調定額
80,417千円	165,330千円	338,234千円	583,981千円

＊平成28年度より資産割廃止

《徴収率》

現年課税分	滞納繰越分	合　計
94.1%	13.7%	72.7%

《減額の状況》

適用区分	７割減額適用	５割減額適用	２割減額適用	合計
均等割	1,550人	1,169人	969人	3,688人
	40,031千円	20,868千円	6,884千円	67,783千円
平等割	1,122世帯	634世帯	547世帯	2,303世帯
	21,600千円	8,043千円	2,704千円	32,347千円

＊　国民健康保険給付状況

(1)　保険給付状況

区　　分		件　数	費　用　額
療養給付	診 療 費	75,279件	2,189,440,893円
	薬剤支給	42,652件	488,466,486円
療養費	診 療 費	51件	2,550,550円
	そ の 他	2,949件	23,697,611円
高　額　療　養　費		5,419件	290,084,330円
その他保険給付	出産育児給付	24件	10,062,000円
	葬祭給付	53件	2,650,000円

(2)　療養諸費の費用額負担区分

区　分	費　用　額	保険者負担分	一部負担金	国保優先
療養の給付	2,677,907,379円	1,983,547,908円	618,750,912円	75,608,559円
療　養　費	26,248,161円	19,772,872円	6,120,957円	354,332円
合　計	2,704,155,540円	2,003,320,780円	624,871,869円	75,962,891円

(3)　療養の給付(診療費)内訳

区　分	費　用　額	件　数	受診率	1件当たり費用	1人当たり費用
入　院	986,837,370円	1,639件	24.94%	602,097円	150,158円
入院外	943,307,545円	60,811件	925.30%	15,512円	143,534円
歯　科	185,732,210円	12,473件	189.79%	14,891円	28,261円
合　計	2,115,877,125円	74,923件	1140.03%	28,241円	321,953円

※　受診率は件数を年間平均被保険者数　6,572人 で除した割合

＊　特定健診・特定保健指導の状況

(1)　特定健診の実施

区　分	受診人数	実施日・内容等
集団健診	1,133人	令和3年9月3日～9日、10月1日～4日、6日～8日の14日間 【健診場所】保健福祉会館・丸尾建築あすかホール
個別健診	327人	令和3年4月1日～令和4年3月31日 【健診場所】太子町、たつの市及び姫路市内の医療機関
人間ドック助成	56人	令和3年4月1日～令和4年3月31日 受診者の申請に基づき、費用額の1/2（上限18,000円）を助成
健診結果提出	3人	令和3年4月1日～令和4年3月31日 職場などで健診を受診した人からの結果提出
合計	1,519人	

(2)　特定保健指導の実施

支援区分	区　分	利用者人数	終了者人数	終了率
動機付け支援	直営	80人	69人	49.3%
（対象人数　140人）	委託	0人	0人	0.0%
積極的支援	直営	13人	6人	19.4%
（対象人数　31人）	委託	0人	0人	0.0%
合計 （対象人数　171人）		93人	75人	43.9%

直営：健診で特定保健指導の対象となった者に対し、町が直営（保健福祉会館）で実施

委託：健診で特定保健指導の対象となった者に対し、委託機関（龍野中央病院・姫路市医師会診療所）にて実施

＊　介護保険特別会計の決算状況

(1)　介護保険料の調定額、収納率

区　分	調　定　額	賦課人数	収　納　額	収納率
現年特徴	648,543,850円	8,956人	648,543,850円	100.0%
現年普徴	38,272,780円	789人	35,227,440円	92.0%
滞納普徴	6,978,910円	125人	1,236,120円	17.7%
合　計	693,795,540円	9,870人	685,007,410円	98.7%

(2)　要介護（要支援）認定及び受給状況

①　認定件数

新　規	更　新	区分変更	合　計
397件	632件	267件	1,296件

②　認定者数（令和4年3月31日現在）及び
居宅介護（支援）サービス受給者数（令和4年1月31日現在）

区　分	要支援１	要支援２	要介護１	要介護２
認　定　者　数	259人	168人	423人	235人
うち居宅介護（支援）サービス受給者数	109人	101人	344人	201人

区　分	要介護３	要介護４	要介護５	合　計
認　定　者　数	194人	163人	155人	1,597人
うち居宅介護（支援）サービス受給者数	138人	70人	61人	1,024人

③　施設介護サービス受給者数（令和4年1月31日現在）

介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護医療院	合　計
137人	36人	7人	180人

(3)　給付実績

区　分		利用件数	給付額
介護サービス等諸費	居宅介護サービス給付費	20,099件	889,262,320円
	地域密着型介護サービス給付費	2,753件	417,095,224円
	施設介護サービス給付費	2,096件	634,305,187円
	居宅介護福祉用具購入費	104件	2,994,464円
	居宅介護住宅改修費	67件	7,507,767円
	居宅介護サービス計画給付費	8,833件	126,477,667円
介護予防サービス等諸費	介護予防サービス給付費	2,986件	45,798,343円
	地域密着型介護予防サービス給付費	6件	481,680円
	介護予防福祉用具購入費	27件	603,585円
	介護予防住宅改修費	52件	6,349,910円
	介護予防サービス計画給付費	2,384件	10,926,120円
審査支払手数料		39,008件	1,959,375円
高額介護サービス費		4,021件	45,818,233円
高額医療合算介護サービス費		288件	8,290,817円
市町村特別給付費		7件	356,270円
特定入所者介護(介護予防)サービス費		2,814件	41,551,602円
合　計		85,545件	2,239,778,564円

(4) 安心見守りコール事業利用者数（令和4年3月31日現在）

利用者数	91人

＊　後期高齢者医療特別会計の決算状況

(1)　加入状況　　（令和4年3月31日現在）

全被保険者数	4,553人
元被用者保険の被扶養者	35人
障害認定加入者	62人

(2)　保険料率

所　得　割	10.49%
均　等　割	51,371円
保険料上限額	640,000円

(3)　後期高齢者医療保険料の調定額、収納率

区　分	賦課人数	調　定　額	収　納　額	収納率
現年特徴	3,742人	285,317,573円	285,317,573円	100.0%
現年普徴	611人	116,036,976円	115,331,427円	99.4%
滞納普徴	27人	1,144,988円	501,048円	43.8%
合　計	4,380人	402,499,537円	401,150,048円	99.7%

(4)　基盤安定負担金の軽減内訳

適用区分	７割軽減適用	５割軽減適用	２割軽減適用	被扶養者（５割軽減）
均等割	1,476人	511人	772人	19人
	51,171,046円	12,697,436円	7,647,997円	327,493円

＊　後期高齢者医療特別会計の決算状況

(1)　加入状況　　（令和4年3月31日現在）

全被保険者数	4,553人
元被用者保険の被扶養者	35人
障害認定加入者	62人

(2)　保険料率

所　得　割	10.49%
均　等　割	51,371円
保険料上限額	640,000円

(3)　後期高齢者医療保険料の調定額、収納率

区　分	賦課人数	調　定　額	収　納　額	収納率
現年特徴	3,742人	285,317,573円	285,317,573円	100.0%
現年普徴	611人	116,036,976円	115,331,427円	99.4%
滞納普徴	27人	1,144,988円	501,048円	43.8%
合　計	4,380人	402,499,537円	401,150,048円	99.7%

(4)　基盤安定負担金の軽減内訳

適用区分	７割軽減適用	５割軽減適用	２割軽減適用	被扶養者（５割軽減）
均等割	1,476人	511人	772人	19人
	51,171,046円	12,697,436円	7,647,997円	327,493円